



新たな生活のスタート！ この機会に防火防災対策を

職場などへ

新たな職場などで、消火器などの消防用設備等の状況や、避難経路などを確認しておきましょう。事業所は、消防計画を基に「防火・防災教育」を実施することが重要な時期です。

住まいへ

引っ越しなどで新居を構える方、部屋の大きな模様替えをする方も多いのではないのでしょうか。この機会に、家具などの転倒防止策をしましょう。

地震に備えて

地震はいつ起こるか分からない恐ろしい災害です。いつ地震が起こってもいいように備えが必要です。予め準備しておくことで、自分、そして家族を守りましょう。

家庭での防災会議

地震の時に家族が慌てず行動できるように、日頃から話し合い、情報を

共有しておきましょう。家族が離ればなれて被災したときを考えて、お互いの安否の確認手段を考えておくことも大切です。

備蓄品を備え、非常持出品を準備する

地震が発生すると普段どおりの生活ができなくなる事も考えられます。数日間生活できるだけの『備蓄品』を備えておきましょう。目安として最低3日間程度の水や食料品は備蓄しましょう。

家具の配置と固定

建物が無事でも、家具などが転倒すると、下敷きになってケガをしたり、避難経路を塞いだりしてしまいます。



▲家具などの転倒防止策（つっぱり棒やL字金具）



▲出入口・寝室では、家具の配置に注意！

いざという時、避難の妨げにならないよう家具の配置や方向にも注意が必要です。また、寝室では背の低い家具を置くか家具の置き方を工夫し、寝ている方向へ倒れてこないよう配置しましょう。

問合せ先 丹羽消防署 予防課

☎95-51500

高齢者と障がい児・者の総合相談窓口 大口町地域包括支援センター便り



高齢者の皆さん

- その人らしくいられるように健康教育の出前講座・教室やサロンなど、人との交流の場の紹介
- 介護や福祉サービスの紹介と申請のお手伝いなど



これからも、自分の足で歩きたいわ。

障がい者・児とご家族の皆さん

- 障がい者に関するサービスや制度の紹介と利用のお手伝い
- 障がい者の理解促進のための講演会や出前講座
- 同じような悩みを持つ方の語り合いの場の紹介など



学校や仕事での困りごとを相談したい。

高齢者のご家族の皆さん

- 在宅サービス等相談受付からサービス開始までの援助（福祉用具、関係機関、住宅改修、日常生活用品、制度外サービスの紹介）など



一人暮らしの父親が心配。相談にのってもらいたい。

地域の皆さん

- 高齢者や障がい者の方に関する、虐待や詐欺などの消費者被害に対する対応相談（成年後見制度などの紹介・利用）
- 見守り訪問など



最近、隣の人を見かけなくなったので心配。

お気軽にご相談下さい。
電話・ご自宅での相談もできます！

大口町地域包括支援センターってどんなところ？
地域の高齢者・障がい者・児とご家族を対象に、日常生活の困りごとなどの相談を受け、必要なサービスや支援につなげています。電話や来所での相談だけでなく、訪問での相談も受け付けています。

相談および問合せ先 大口町地域包括支援センター 大口町下小口七丁目 21 番地 ☎94-2227